

【専門分野】

科目名	災害看護と国際看護	講 師 名	専任教員	学	2	履 修 期	第1学期				
単 位	1単位			年							
時間数	30時間 (内15時間)										
講師実務経験	看護師としての臨床経験あり。										
授業概要	災害看護を実践できる基本的な知識・技術を学ぶ。										
授業科目目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 災害医療の概要、災害看護の基礎知識、トリアージ法が理解できる。 2. 災害サイクルと活動現場別の看護活動が理解できる。 3. 被災者の特性と状況に応じた援助が理解できる。 										
授業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1回：災害医療の概要 <ol style="list-style-type: none"> 1) 災害看護の歩み 2) 災害の定義、種類と健康障害 3) 災害医療の特徴（法律を含む） 4) 災害対応に関わる職種間・組織間連携 2回：災害看護の基礎知識 <ol style="list-style-type: none"> 1) 災害看護の定義と役割 2) 災害看護の対象と活動現場 3) 災害看護と情報 3回：災害サイクルと活動現場別の看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 初動時（超急性期・急性期）における看護活動 2) 避難所（急性期・亜急性期）における看護活動 3) 仮設住宅（慢性期・復興期）における看護活動 4) 静穏期における取組み 4回：被災者特性に応じた災害看護 <ol style="list-style-type: none"> 1) 子ども・妊産婦に対する看護 2) 高齢者に対する看護 3) 障害者・精神障害者に対する看護 4) 慢性期疾患患者に対する看護 5) 原子力災害による被災者への看護 6) 在留外国人に対する看護 5回：災害時に必要な医療・看護技術 <ol style="list-style-type: none"> 1) トリアージの実際（START法） 6回：災害時の避難所設営と運営の実際 7回：災害とこころのケア <ol style="list-style-type: none"> 1) 災害がもたらす精神的影響 2) 被災者のこころのケア 3) 遺族のこころのケア（グリーフケア） 4) 被災救援者のストレスとこころのケア 8回：終了試験 					講義	講義	講義	講義	演習	演習 講義
評価方法	筆記試験										
テキスト	1. 系統看護学講座 統合 看護の統合と実践[3] 災害看護学・国際看護学, 医学書院.										
参考書	<ol style="list-style-type: none"> 1. 酒井明子他：災害看護—看護の専門知識を統合して実践につなげる—, 南江堂. 2. 小原真理子他：災害看護—心得ておきたい基本的な知識—第2版, 南江堂. 3. 三澤寿美他：災害看護 寄り添う, つながる, 備える, 学研. 										
学生へのメッセージ	<p>近年、災害の頻度や規模が拡大し、被害も増大しています。このような状況の中で被災病者の医療・看護への期待は大きく、看護職者はその専門性や役割を發揮していくことが求められています。</p> <p>【関連科目】看護学概論</p>										

【専門分野】

科目名	災害看護と国際看護	講師名	非常勤講師	学 年	2	履 修 期	第1学期				
単 位	1単位										
時間数	30時間 (内15時間)										
授業概要	国際看護に関する基本的な知識と活動内容を学ぶ。										
授業科目目標	1. 国際看護の概要、世界における看護活動の実際が理解できる。										
授業計画	<p>1回：国際看護学とは</p> <p>1) 世界の健康問題の現状</p> <p>2) 国際看護学の定義と対象</p> <p>3) グローバルヘルスと国際協力のしくみ</p> <p>2回：文化を考慮した看護</p> <p>1) 文化を考慮した看護理論</p> <p>2) 在日外国人・訪日外国人の現状</p> <p>3) 在日外国人・訪日外国人の医療と看護</p> <p>3回：開発協力と看護</p> <p>1) 開発途上国と看護</p> <p>2) 開発途上国における国際看護の展開</p> <p>4回：国際救援と看護</p> <p>1) 近年の世界における災害と難民・国内避難民の現状</p> <p>2) 国際救援活動の基本理念</p> <p>3) 災害救援および復興支援にかかるガイドライン</p> <p>5～6回：近年の災害・紛争救援活動の概要</p> <p>1) ニュース、新聞の調査</p> <p>2) 21世紀の国際協力の課題</p> <p>7回：国際協力としての看護の実際</p> <p>8回：終了試験</p>					講義	講義	講義	講義	講義 グループワーク	講義
評価方法	筆記試験										
テキスト	1. 系統看護学講座 統合 看護の統合と実践[3]災害看護学・国際看護学, 医学書院.										
参考書	講師より紹介										
学生へのメッセージ	<p>近年、災害の頻度や規模が拡大し、被害も増大しています。このような状況の中で被災病者の医療・看護への期待は大きく、看護職者はその専門性や役割を發揮していくことが求められています。さらに、グローバル化がますます進展している現在、国際協力のしくみや、文化を考慮した看護を学ぶことで、将来国外へも目を向け、活躍することを期待しています。</p> <p>【関連科目】看護学概論</p>										